

【府民文化部】


No.	用語	解説
*1	水都大阪コンソーシアム	水都大阪の取組みの成果をさらなる「成長」へとつなげ、水と光の魅力で世界の人々を惹きつける「水と光の首都大阪」の実現に向け、「水と光のまちづくり推進会議」より示された基本方針に基づき、オール大阪での取組みを進めるための公民一体の組織
*2	百舌鳥・古市古墳群（もず・ふるいちこふんぐん）	<p>百舌鳥古墳群（堺市）と古市古墳群（羽曳野市・藤井寺市）は、仁徳天皇陵古墳や応神天皇陵古墳をはじめとする大型古墳などからなる巨大古墳群。</p> <p>古墳には、当時の身分の高い人や貴重な副葬品が埋葬されており、人類の歴史や社会を考える上でも極めて高い意義をもつ歴史遺産であり、その代表例である。なかでも、巨大な古墳がこれほど集中している地域は他に例がなく、百舌鳥・古市古墳群は、世界共通の普遍的な価値をもつ可能性が非常に高い、大阪が世界に誇るべき資産である。</p> <p>大阪府と堺市・羽曳野市・藤井寺市は、百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録実現に向けた取組みを進めている。</p> <p>（参考URL）</p> <p><a href="http://www.pref.osaka.jp/toshimiryoku/sekaiisan/">http://www.pref.osaka.jp/toshimiryoku/sekaiisan/</a> <a href="http://www.mozu-furuichi.jp/">http://www.mozu-furuichi.jp/</a></p>
*3	DMO	Destination Marketing／Management Organization の略称で、観光地経営の視点に立った観光地域づくりの舵取り役として、多様な関係者ととも、明確なコンセプトに基づいた戦略を策定・実施するための調整機能を備えた法人
*4	MICE	企業等の会議（Meeting）、企業等の行う報奨・研修旅行（インセンティブ旅行）（Incentive Travel）、国際機関・団体、学会等が行う国際会議（Convention）、展示会・見本市、イベント

		(Exhibition/Event) の頭文字のことであり、多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントなどの総称
*5	大阪・光の饗宴 2017	平成 25 年度に OSAKA 光のルネサンスと御堂筋イルミネーションをコアプログラムとして、民間等主体で実施する光のプログラムとの連携を強化し、大阪府域で展開する光のプログラムを総称して「大阪・光の饗宴」とした。平成 29 年度は、「大阪・光の饗宴 2017」として実施。
*6	大阪ミュージアム	大阪のまち全体を屋根のない巨大な「ミュージアム」に見立て、歴史的なまちなみや豊かなみどり・自然など魅力的な資源を発掘・再発見し、磨き・際立たせ、結びつけ、内外に発信する「大阪ミュージアム」を推進。 (参考 URL) <a href="http://www.osaka-museum.com/index.html">http://www.osaka-museum.com/index.html</a> (外部サイト)
*7	ラグビーワールドカップ 2019	オリンピック、サッカーワールドカップとともに世界 3 大スポーツ大会のひとつとされるもの。 東大阪市花園ラグビー場を含む全国 12 会場で開催。 開催期間：平成 31 年 9 月 20 日～11 月 2 日 (44 日間) 出場国数：20 チーム (国) 試合数：予選リーグ 40 試合、決勝トーナメント 8 試合、計 48 試合 (参考 URL) <a href="http://www.rugbyworldcup.com">http://www.rugbyworldcup.com</a>
*8	ホストタウン	2020 東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、住民と大会参加選手・関係者との交流を通じてスポーツの振興、共生社会の実現、海外との相互理解を図る地方公共団体を「ホストタウン」として登録する制度。交流事業や施設改修への財政支援、人材派遣等の支援がある。 登録数：全国で 138 件 (平成 28 年 12 月) * 府内では大阪市 (オーストラリア)、泉佐野市 (ウガンダ) が登録済、箕面市 (メキシコ、ニュージーランド)、泉佐野市 (モンゴル) が申請中。 (参考 URL) <a href="http://www.kantei.go.jp/jp/singi/tokyo2020_suishin_honbu/hosttown_suisin/">http://www.kantei.go.jp/jp/singi/tokyo2020_suishin_honbu/hosttown_suisin/</a>
*9	ワールドマスターズゲームズ 2021 関西	原則 30 歳以上のスポーツ愛好者であれば誰もが参加できる生涯スポーツの国際総合競技大会で、オリンピックの翌年に開催。第 10 回となる関西大会はアジアで初の開催で、過去最大規模 (約 5 万人) の参加を

		<p>目指す。</p> <p>開催期間：平成 33 年 5 月 15 日～30 日（16 日間）</p> <p>開催地：関西一円（8 府県 4 政令市）</p> <p>競技種目：32 競技 55 種目</p> <p>＊府内では自転車 BMX（岸和田市）、ラグビーフットボール（東大阪市）、水泳オープンウォーター（泉南市）、サッカー・フットサル（堺市）、閉会式（大阪市）が開催。</p> <p>（参考 URL）<a href="http://www.wmg2021.jp/venue.html">http://www.wmg2021.jp/venue.html</a></p>
*10	大阪マラソン	<p>大阪城公園をスタートに、南港・インテックス大阪をフィニッシュに、御堂筋、道頓堀、中之島、通天閣周辺など大阪のランドマークを 3 万 2 千人のランナーが駆けめぐり、国内最大級の都市型市民マラソン。大会当日はマラソンコース沿道に設置されたステージ等において、音楽演奏やダンスなどの様々なパフォーマンスでランナーや大会を大いに盛り上げる。</p> <p>【第 7 回大阪マラソン OSAKA MARATHON 2017】</p> <p>開催日：平成 29 年 11 月 26 日（日）</p> <p>主催：大阪府、大阪市、一般財団法人大阪陸上競技協会</p> <p>（参考 URL）<a href="http://www.osaka-marathon.com/">http://www.osaka-marathon.com/</a></p>
*11	芸術文化魅力育成プロジェクト	<p>アーツカウンシルからの提言を踏まえ、大阪府と大阪市が共同で、平成 27 年度から開始した事業。27 年度は「中之島のつと」というタイトルの下、中之島にある大阪市中央公会堂において、伝統をキーワードとした 20 のプログラムを実施。昨年度は「ONPS」というタイトルの下、未来の大阪の芸術文化を創造する若手プロデューサーたちによる 5 つのプログラム等を実施した。</p>
*12	アーツカウンシル	<p>大阪の文化施策を推進する新たな仕組みとして、行政と一定の距離を保ち、芸術文化の専門家等による評価・審査等を行うため、大阪府市文化振興会議（審議会）の部会として平成 25 年度に設置。アーツカウンシルでは、府市文化事業の検証・評価、補助事業採択の審査等を行うほか、新たな事業等の企画立案や、文化情報の収集・分析等の調査を実施している。</p>

*13	上方演芸資料館（ワッハ上方）	上方演芸の保存及び振興を図るとともに、府民に上方演芸に親しむ場を提供し、大阪の文化の発展に資することを目的として、平成8年にオープン。その後、アーツカウンシルから提言された「上方演芸に関する資料・情報の蓄積と継承」という資料館としての機能を充実させるため、平成27年度から大阪府が直営で運営し、資料整理を進めるとともに、展示事業等を実施している。
*14	トラベルサービスセンター大阪	国内外の観光客が増加するなか、大阪府、公益財団法人大阪観光局と西日本旅客鉄道株式会社が、観光客の様々なニーズに対応するための受入環境整備の一環として、関西の玄関口である大阪駅に開設した総合案内施設。観光案内はじめとする各種相談、外貨両替、チケット販売のみならず旅行中のトラブルにも対応するなど、旅行者の利便性と安心・安全をワンストップで提供する。愛称は、「おもてなしステーション」。
*15	留学生の就職支援	大阪で学ぶ留学生が日本企業に就職するまでのキャリア形成支援やマッチング機会の提供等、優れた外国人材の府内企業への就業、定着を支援する取組み。
*16	おおさかグローバル塾 Plus	世界で活躍するグローバル人材を育成するため、府内の高校生を対象に、海外の大学等への進学や長期留学を目指した英語による特別講座を実施。高校2・3年生を対象に、英国への2週間の短期留学を含む9か月にわたるカリキュラムを実施し、本格的な海外留学に向けたサポートを行う。
*17	グローバル体験プログラム	グローバル人材育成のファーストステップとして、高校生等を対象にしたホテルや空港施設等の実習施設を活用した英語による実践的な体験学習を実施することにより、英語学習への意欲向上を図るとともに、留学への関心を喚起する。
*18	大阪府人権教育推進計画	「大阪府人権尊重の社会づくり条例」に基づく、府政推進の基本理念を定めた「大阪府人権施策推進基本方針」が示す「人権意識の高揚を図るための施策」を着実に推進するために策定された、府の人権教育・啓発に関する基本計画。 (参考URL) <a href="http://www.pref.osaka.lg.jp/jinken/suishinkeikaku/">http://www.pref.osaka.lg.jp/jinken/suishinkeikaku/</a>
*19	大阪府部落差別事象に係る調査等の規制等に関する条例（一部改正）	この条例は、同和地区（歴史的社会的理由により生活環境等の安定向上が阻害されている地域）に居住していることや過去に居住していたことを理由として結婚に反対したり、就職に際して不利な取扱いをした

		<p>りする差別事象の発生を防止し、府民の基本的人権の擁護に資することを目的に、昭和 60 年 10 月から施行。</p> <p>平成 19 年、差別につながる土地調査の事実が明らかとなり、このような調査を防止するため、平成 23 年に条例を一部改正し、これまでの興信所・探偵社業者に加え、新たに「土地調査等」を行う者を規制の対象とした。</p> <p>(参考 URL) <a href="http://www.pref.osaka.lg.jp/jinken/measure/kojin10-3.html">http://www.pref.osaka.lg.jp/jinken/measure/kojin10-3.html</a></p>
*20	ピースおおさか（大阪国際平和センター）	<p>大阪空襲犠牲者を追悼し平和を祈念するとともに、戦争の悲惨さ・平和の尊さを次世代に伝え、平和を願う豊かな心を育むことを目的とする施設。大阪府・大阪市が共同で設立した公益財団法人大阪国際平和センターが運営。</p> <p>〒540-0002 大阪市中央区大阪城 2-1</p>
*21	O S A K A 女性活躍推進会議	<p>女性が自らの意思によって持てる能力を十分に発揮し、様々な分野で活躍できる社会の実現に向けて、行政と経済団体、大学等が相互に連携・協力し、オール大阪で女性の活躍推進の機運を盛り上げるため設置した会議（平成 27 年 7 月～）。</p> <p>(参考 URL) <a href="http://www.pref.osaka.lg.jp/danjo/osaka-jyokatsu-kaigi/index.html">http://www.pref.osaka.lg.jp/danjo/osaka-jyokatsu-kaigi/index.html</a></p>
*22	「男女いきいき・元気宣言」事業者制度	<p>男性も女性もいきいきと働くことのできる職場環境づくりの取組みを進める意欲のある事業者を、大阪府が「男女いきいき・元気宣言」事業者として登録し、その取組みを応援する制度。平成 15 年 1 月に創設。</p> <p>(参考 URL) <a href="http://www.pref.osaka.lg.jp/danjo/ikiiki2013/index.html">http://www.pref.osaka.lg.jp/danjo/ikiiki2013/index.html</a></p>
*23	ドーンセンター（大阪府立男女共同参画・青少年センター）	<p>男女が対等な立場で、あらゆる分野へ参加・参画するとともに、青少年活動の促進、青少年の健全育成を目的とする施設。人材養成・啓発講座、情報ライブラリー、女性相談等を実施。</p> <p>(参考 URL) <a href="http://www.dawncenter.jp/top/">http://www.dawncenter.jp/top/</a>（外部サイト）</p>
*24	DV 防止基本計画	<p>正式名称は「大阪府配偶者等からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する基本計画</p>

		<p>(2017-2021)。「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律」(DV 防止法)に基づき、大阪府が策定する DV 防止及び被害者の保護のための施策に関する基本的な計画。(平成 29 年度から 33 年度までの 5 年間で計画期間)</p> <p>(参考 URL) <a href="http://www.pref.osaka.jp/danjo/dvplan/plan.html">http://www.pref.osaka.jp/danjo/dvplan/plan.html</a></p>
*25	市民公益税制	<p>地域における民間公益活動の活性化により地域課題の解決促進を図ること、「寄附文化」の機運の醸成を図り各法人の財政基盤の強化を図ることを目的として、個人が NPO 法人や社会福祉法人等の団体に対する寄附金について、個人住民税の税額控除が受けられる制度(地方税法第 37 条の 2 第 1 項第 3 号及び第 4 号)。</p>
*26	もずやん 	<p>大阪府広報担当副知事。</p> <p>なみはや国体(平成 9 年開催)のマスコットキャラクターとして誕生し、平成 26 年 9 月に改名した大阪府のメインキャラクター。</p> <p>大阪府を世界中のみんなに知ってもらおうことがお仕事。10 月 8 日生まれの 13 歳で、天真爛漫な男の子。好きな食べ物はたこ焼き。</p>
*27	クイックオピニオン	<p>府 WEB サイトトップページにおいて、あらかじめ設定したテーマに対して「投票」ボタンをクリックしてもらい、府民からの意見を募集する仕組み。併せて、自由記述等による意見を募集し、大阪府の様々な事業推進に活用するもの。</p>
*28	大阪府消費者基本計画	<p>大阪府消費者保護条例第 8 条に基づき策定する「消費者施策を計画的に推進するための基本的な計画」。条例の基本理念である「消費者の権利の確立及びその自立の支援」のもと、ますます複雑化・多様化する消費者問題への早急で的確な対応が求められている状況を踏まえて、安全・安心な消費生活を営むことができる社会の実現に向け、今後の府の消費者施策の方向性を示し、基本的な施策を整理するもの。平成 27 年 3 月策定。</p>